



「おや？」と思ったら早めに相談を!!

認知症は、誰でも起こりうる脳の病気です。

65歳以上の7人に1人が認知症と言われていますが、早期に診断し上手に対応していけば、その後の経過や介護の負担も変わってきます。年のせいと思ったり、受診をためらわずに早めにご相談ください。

1 思い当たる「もの忘れ」の症状をチェックしてみましょう。



直前の出来事や話をしたことを忘れるようになった。

記憶



何となく元気がなかったり、興味や関心を示さなくなった。

意欲



早期発見のポイント

実行



今までできていた事ができなくなったり、ミスが目立つようになった。

不安



ささいなことで怒ったり、不安を抱くようになった。

2 思い当たる項目がある場合には、かかりつけ医、または、下記の包括支援センターにお気軽にご相談ください。

■ **いいだ地域包括支援センター**
(橋北・橋南・羽場・丸山・東野・座光寺・上郷担当)
☎0265-56-1595
飯田市銀座3丁目7番地 堀端ビル2階

■ **いがら地域包括支援センター**
(山本・伊賀良担当)
☎0265-28-2361
飯田市三日市場 406-31

■ **かわじ地域包括支援センター**
(松尾・下久堅・上久堅・千代・龍江・竜丘・川路・三穂担当)
☎0265-27-6052
飯田市川路 3467-2

■ **南信濃地域包括支援センター**
(上村・南信濃担当)
☎0260-34-1066
飯田市南信濃和田 1550

■ **かなえ地域包括支援センター**
(県担当)
☎0265-53-9411
飯田市県一色 551 番地

■ **飯田市長寿支援課**
(全市内担当) 地域包括ケア係
☎0265-22-4511
飯田市大久保町 2534 番地

受付時間はいつでも 平日 午前8:30~午後5:00

もの忘れ相談票

記入日 年 月 日

(フリガナ)			
本人氏名	男 ・ 女 (歳)	生年月日	大正・昭和 年 月 日
本人住所	〒 -	本 人 先 連 絡 先	() -
相談家族 (記入者)	本人との関係 ()	家 族 先 連 絡 先	() - - -
相談機関 (担当者)		相談機関 連 絡 先	

◎ご家族・介護関係者・相談機関が記入してください。
あてはまるものに✓印をつけてください。

本人生活状況

- 1人暮らし 夫婦2人暮らし 子や孫等と同居 その他

日常生活の様子や心配ごと

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 直前の出来事や話したことを忘れる | <input type="checkbox"/> 夜中に歩き回ったり騒いだりする |
| <input type="checkbox"/> 元気がない、興味や関心を示さなくなった | <input type="checkbox"/> 物の置忘れやしまい忘れが目立つ |
| <input type="checkbox"/> 鍋を焦がすなど火の不始末が心配になった | <input type="checkbox"/> 身なりを気にしなくなった |
| <input type="checkbox"/> 同じものを何度も買ってくる | <input type="checkbox"/> 料理を作らなくなった |
| <input type="checkbox"/> お金の管理が心配になった | <input type="checkbox"/> 薬の飲み忘れが多くなった |
| <input type="checkbox"/> トイレの失敗が増えた | <input type="checkbox"/> 財布や通帳を盗まれたと言う |
| <input type="checkbox"/> ささいなことで怒ったり不安を抱くようになった | <input type="checkbox"/> 自分で電話をかけるのが難しい |
| <input type="checkbox"/> 見えないものが見えたり聞こえたりすると言う | |

その他の症状や困っていることがあれば、具体的にお書きください。

思い当たるもの忘れの症状は、いつ頃からですか？

年 月頃から

(2019年4月1日作成)